

2012 旭硝子財団 助成研究発表会

8月1日、ホテルグランドヒル市ヶ谷において、助成期間を終えた研究助成プロジェクト83件の成果発表、ならびに助成期間中の大型研究助成プロジェクト9件の中間発表が行われました。発表者をはじめ、現在研究助成を受けている研究者や当財団の選考委員、ご来賓など、多くの関係者にご出席頂きました。

開会にあたり、田中理事長の挨拶に引き続き、宮崎照宣選考委員長（東北大学教授）から開催にあたっての趣

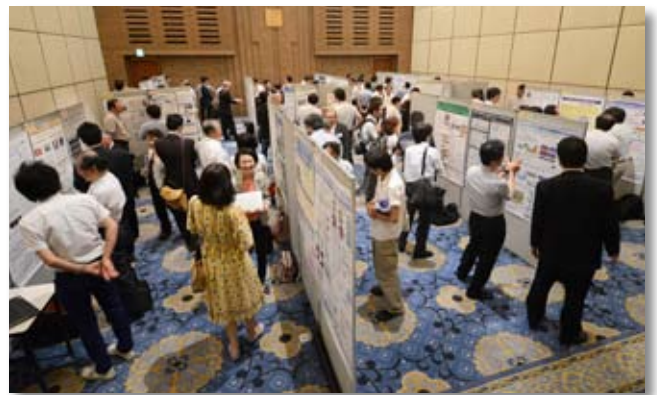
旨説明が行われ、その後、専門分野ごとに夕方まで3回のセッションに区切って、3分間スピーチとポスターによる研究発表が行われました。

それぞれのポスターの前では、専門分野の異なる研究者が集まって活発な意見交換が行われました。今までの成果についてだけでなく、今後どのような方向に研究を発展させるべきかといったことについて幅広くディスカッションが行われ、新たな学術協同関係が生まれるなど、大変に有意義な場となりました。

発表終了後には同じ会場で懇親会が開かれ、参加者の方々による交歓が行われました。



3分間スピーチ発表会場



ポスター発表会場

海外研究助成金贈呈式ならびに成果発表会

タイ・チュラロンコン大学(CU)

7月3日、チュラロンコン大学近くの Montien ホテルにて、研究助成金贈呈式と成果発表会が開催されました。田中理事長と Pirom 学長からのからの挨拶に続いて、今年度の助成対象者13名に贈呈状の授与が行われました。Thanawat Jarupongsakul 教授による治水に関する記念講演に引き続き、2つのセッションに会場を分けて、合計9件の研究成果が発表されました。



Thanawat 教授による Keynote Lecture



贈呈式会場にて助成金受領者と Pirom 学長、田中理事長

タイ・キングモンクット工科大学トンブリ校 (KMUTT)

7月3日、当財団からの新たな助成先であるキングモンクット工科大学トンブリ校の Sakarindr 学長と田中理事長との間で3年間の研究助成プロジェクトの覚書が取り交わされました。翌4日には、同校で研究助成金贈呈式が開催されました。Bundit Thipakorn 副学長による開会の挨拶、Bundit Fungtammasan 副学長による選考経過の説明、田中理事長からの挨拶に続いて、助成対象者6名に贈呈状が授与され、同じ会場で研究計画に関するパネル発表も行われました。



研究助成プロジェクト覚書の取り交し
[左から鮫島専務理事、田中理事長、Sakarindr 学長、Anak 准教授]



贈呈状を授与する
田中理事長



贈呈式会場にて助成金受領者と、KMUTT ならびに旭硝子財団関係者

インドネシア・バンドン工科大学 (ITB)

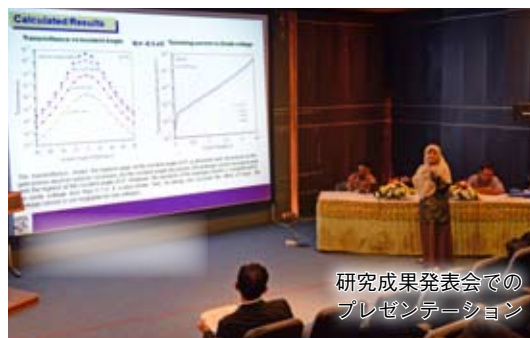
7月6日、バンドン工科大学の講堂において、研究助成金贈呈式と成果発表会が開催されました。学長の Akhmaloka 教授、鮫島専務理事の挨拶に続いて、助成対象者16名に贈呈状が授与されました。引き続き、研究期間の終了した16件のプロジェクトの研究成果発表が行われました。



助成金受領者と Akhmaloka 学長、鮫島専務理事



鮫島専務理事による贈呈状の授与



研究成果発表会での
プレゼンテーション